

# 情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	⑤	行事形式(※)	行事名
C044	(一財)マルチメディア振興センター	⑤	情報通信月間講演会
開催日	開催場所	行事参加人数	Webサイト・URL
6月24日	インターネット上(Web開催)	161	<a href="https://www.fmmc.or.jp/activities/kenkyukai/kouenkai/">https://www.fmmc.or.jp/activities/kenkyukai/kouenkai/</a>

## 行事実施概要・アピール等

これまでのICT分野の技術革新に加え、AIを中心とした新たなツールを、地域産業分野、行政サービス分野、教育や福祉分野で利活用することにより、業務運営の最適化が図られ、企業や地域住民の利便性や快適性が向上し、地域社会が抱える様々な課題の解決や地域の活性化につながることを期待し、「AI時代の地域活性化—地域課題の解決に向けて—」と題し、講演、財団調査報告、パネルディスカッションを行いました。

今回の講演会では、総務省の玉田官房総括審議官から地域活性化に向けた情報通信政策の展開についてお話をいただきました。また、財団からは財団から欧州におけるAIの最新動向について報告いたしました。そして、情報未来創研 代表の稲田修一様にモデレータをお願いし、株式会社日本総合研究所の東博暢様、名古屋大学 大学院 情報学研究科の浦田真由様、愛知県 総務局 デジタル戦略監の中谷純之様、日本電気株式会社 インフラDX事業部門の永野善之様氏の皆様によって「地域活性化に向けたAIの利活用 —先行事例から考える—」をテーマにパネルディスカッションを通じて、持続可能で魅力ある地域社会の実現に向けた今後の取り組みについて考察いたしました。

データ公開の活用事例 (文具店)

シフトを調整する土産物店主

印刷された分析結果のグラフ

